

## 2016 南ユタ大学短期留学プログラム 報告書

函館校 地域協働専攻 国際協働グループ 2年 伊勢貴優

8月31日から9月25日までの約1か月間の短期留学での経験や、気を付けるべきことを書いていきます。

### ・プログラム

最初の方では、現地の小学生に対する日本文化のプレゼンテーションをしました。プレゼンテーションのテーマやパワーポイントなどを1から自分たちで考え、練習などを重ねました。私たちのグループの他に、韓国の生徒のグループと中国の生徒のグループが同じ文化のプレゼンテーションをすることになっていたため、一緒に練習をしました。

日本文化のプレゼンテーションが終わってからは、午前中は先生がつき、プレゼンテーションの構成などを色々と学びました。私たちが取り組んだテーマは「シーダーシティにあるブライスカニオン国立公園と北海道にある国立公園の違いと似ている部分」、「日本での職業による収入の違い」です。2つ目のテーマは、実際に南ユタ大学の生徒に対してプレゼンテーションをしました。

午後は昼休みの後に、別のプログラムで来ている韓国の生徒と色々なテーマでディスカッションをしました。テーマの例としては、「子育てをするなら都会と田舎どちらの方が子どもにとって良いか」、「外食と自炊とではどちらのほうが良いか」などです。このディスカッションで国際交流や、自分の意見を英語で伝える、というとても良い経験が出来ました。

土日など休みの日には、韓国、中国の生徒とブライスカニオン国立公園に行ったり、マラソンのボランティアをしました。ここで韓国、中国の生徒と仲良くなり、放課後などと一緒に買い物や夕食を食べに行きました。みんなとてもフレンドリーで、すぐに仲良くなれました。



日本文化のプレゼンテーション



マラソンのボランティア



ディスカッション



ブライスカニオン

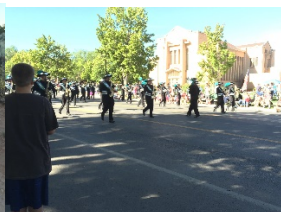
### ・ホームステイ先

私が行ったホームステイ先は基本的に自由で、門限などはありませんでした。学校ととても近い距離にあり、登下校もとても楽で、大学でのイベントに積極的に参加することが出来ました。又、ホストファミリーはとても良い人達で、ホストファミリーの仕事が無いときは

映画、観光、フェスティバルなど色々な所に連れて行ってもらいました。朝食、昼食、夕食も毎日欠かさず作ってくれて、とても恵まれたホームステイ先でした。他のホームステイ先では門限があったり様々なホームステイ先がありますが、みんなとても親切で違った楽しみ方が出来ると思います。ただシャワーやトイレなどは日本とは違い、最初の内は困ったりするかもしれません。ホームステイ間で連絡を取り合っているところもあり、他の参加者が滞在しているホームステイ先に遊びに行ったりも出来ます。



ホストファミリーとの散歩



パレード



サウンドデューンナショナルパーク



近隣住民のパーティー

## ・交流など

私たちの場合は韓国の学生と仲良くなれたので、放課後に大学の施設で一緒にプールに入ったり、体育館でバスケをしました。そのあとには一緒に夕食を食べたりと、とても交流が出来たので良かったです。大学のイベントも様々なものがあり、大学の学生と交流が出来ます。しかし予想以上に学生との交流は少なく、物足りなく感じるかもしれません。そういう人は体育館などに行くとスポーツをしている人が多々いるので、積極的に話しかけてみるといいかもしれません。一緒にスポーツなど出来ると思います。



学内のプール



バスケットボール



大学のイベント1



大学のイベント2

留学に行く前まではとても不安でしたが、行ってみるとアメリカの人たちはとても親切で、困ることはあまりありませんでした。天気はほとんどが晴れで暖かい日が多いですが、室内は冷房でとても寒いので、長袖や上着を持って行くことをおすすめします。そして最終日はラスベガスで shopping をしたのですが、私は爆買いしてしまい、スーツケースに入らず大変な思いをしました。日本よりもほとんどすべてのものが安いので、もしもたくさん買い物をしたい人は、服をあまり持って行かない方がいいかもしれません。自制心が必要になります。留学に行くにあたり私が一番大切だと思うことは、ノリと勢いを大切にすることです。初めての留学では確実に英語を上手く話せません。そこで気を小さくしないで、自分が

出来る限りの英語力を駆使し積極的に話すようにしましょう。伝えようとする気持ちがあれば単語だけでも通じます。無理にでもノリを良くすると確実に友達が出来、留学が楽しいものとなるでしょう。

留学をすると物の見方など確実に変わります。もし興味があれば行くことをおすすめします。



最終日、ラスベガス



学内での記念撮影



留学中に出来た韓国の友人